



# うさぎぐみだより

令和6年7月18日 常盤幼稚園  
うさぎ組担任 植竹優貴



猛暑日や雨天…気候の変動が激しい7月でしたが、子ども達は毎日元気いっぱい遊んでいます。ミックスジュースの手遊びに合わせ「乾杯～！」と水分補給をし、体調管理に気をつけながら過ごしています。

さて、今日であつという間に1学期が終わってしまいました。4月当初は慣れない環境に戸惑い、朝泣きながら分離をしたり口数が少なかったりという様子が多く見られていました。今では少しずつクラスの友達の名前を覚え、自然と会話をしたり遊んだり、好きな友達と隣の席に座る約束をして嬉しそうに笑い合っている姿が見られます。きっと2学期により仲が深まっていくのだろうと、今からとても楽しみです。

遊びの様子も、少しずつ変わってきました。4月当初、先生のそばで安心していた子ども達は今、自分の好きなことに熱中しています。出来ることが増え、廃材製作や折り紙では大人の思いもよらない創意工夫能力で、様々なものを作っています。友達とのごっこ遊びも、想像力豊かな子ども達の繰り広げる世界に、いつも可愛くて笑ってしまいます。

また、年中になりクラスでの活動が昨年度よりも増えましたが、子ども達は意欲的に楽しんでくれています。お片付けの時間は「お片付け競争！先生に勝つぞ！」と全力で片付けてくれたり、話を聞く際は背筋を伸ばして前を向いてくれたり…私も頑張ってくれている子ども達の姿を逃さずに、全力で褒めて認めていくよう保育をしています。

先日はお忙しい中個人面談にお越しいただきありがとうございました。様々なお話を聞くことが出来、有意義な時間でした。中でも、園と家庭で異なる子どもの姿に驚き合うことが多かったです。子どもも大人と同じく、外と中でON・OFFスイッチを使い分けているのだなと感じました。お家で甘える姿があるかもしれませんが、園ではとても頑張っていますのでご安心ください！

年中児は自己主張が激しい時期です。園では、子どもの思いを受け止めること、友達同士のトラブルであれば、正しい方を決めたり解決のために謝ることを優先したりするのではなく、お互いの気持ちを知ることが出来るようにそれぞれの思いを言葉にしていくことを意識しています。これからも子どもの気持ちに寄り添いながら、丁寧に保育をしていきたいと思えます。

保護者の皆様には、毎日たくさんのご協力をいただき感謝しております。暑い日が続きますが、お身体に気をつけてお過ごしください。夏期保育・2学期に可愛い子ども達に会えることを楽しみにしております♡